

# 活動報告

## 「わかたけ社会センター」(外班)

6月の梅雨明け発表で、例年よりもかなり早い梅雨明けとなりましたね。

関東甲信での6月の梅雨明けは1951年から始まった統計以来初めてとなり、梅雨の期間は23日間で、1978年に並ぶ「1位タイの短さ」だそうです。梅雨が明け、厳しい暑さが続く中、吹き出る汗をぬぐいながら、カンカン照りの太陽に負けないようジャガイモの収穫や、さつまいも・里芋の畑の手入れ、卵取りや鶏の世話などに励んでいます！熱中症が心配な季節ですが、適度な休憩と水分補給を欠かさずにこの夏を乗り切りたいと思っています。

生活支援員 雑賀隼矢



## 「たけのこ(は)じ味」

かき氷が美味しい季節です！はつ味では一足早く6月からかき氷を店頭で販売しています♪イチゴ、メロン、ブルーハワイ、コーラ、レモン、ピーチ、マンゴーの全7種類、各百円とお求めやすい価格です！はつ味の厨房も夏になると、クーラーの効き目はいずこへ…。水分と休憩をしっかりと摂って、利用者さんと夏を乗り越えます



生活支援員 館友佳子

## 「ばんぶーはうす」

平成28年4月の開所より、今年の春でばんぶーはうすは3年目を迎えました。開所当時は利用者さんも職員も希望を胸に：いえ、私達職員は不安だらけの日々でした。それでも元気で明るい利用者さんの笑顔に支えられ、たくましく成長してきたばんぶーはうす。暑い夏の日差しの中、今年も皆の想いと努力で真っ赤に実ったトマトと大きな実のついた枝豆の収穫が始まり、ひと段落する暇もなくウルトラ運動会です。明るく・元気に・楽しく！新しい利用者さん、職員を迎えて今は期待で一杯の日々です。

生活支援員 澁谷正幸

## 「わかたけホーム」

今年は6月に梅雨が明け、暑い日が長く続いているように感じます。わかたけホームでは熱中症対策として、水分補給や居室の室温の調整等に気を付け、入居者さんに快適にグループホームで過ごしてもらえよう心掛けています。また、入居者さんに食事でも季節を感じてもらえたらと思い、イベントとして7月は夕食の際に七夕ゼリーを提供しました。夏の暑さも吹き飛ばすような、青と黄色の涼しげなゼリーで入居者さんにも喜んでいただけたいと思います。今後も季節を感じられる食事の提供をしていければと思います。



管理者 川上裕己

## 「わかたけ介護」

ここ最近、とても暑い日が続いています。皆さん体調を崩したりしていませんか？わかたけ介護では、熱中症に注意しながら日々の支援を提供しています。夏は、熱中症に食中毒など、日々の支援の中でも意識をしなければならぬことも多く大変ですが、夏祭りや夏休みなど：利用者さんには楽しみがいっぱいあるのも夏ですね。

利用者さんにとって楽しい夏が過ごせるよう、わかたけ介護の職員も対策を練って夏を楽しみたいですね！

管理者 矢吹真衣

## 「わかたけさぽーと」

この度、わかたけさぽーとのお部屋が出来ました！(※) (わかたけ社会センターの玄関を入ってすぐ横の、以前は事務室だったところです) 日当たりも風通しも良く、ひと息ついたたり気分転換が出来る場所として開放できたらと思います。ドアを開けている時は誰でもフリーに入力できるスペースとなっています。作業活動の休憩中や昼休みなどにフラフラと来て休んでいる方もいれば、『ちょっと話し聞いてください!!』と来てくださる方もいます。

グループホーム関連や成年後見制度のご案内なども自由にご覧いただけるよう取り揃えていますので気軽にお立ち寄りください。



管理者 若松愛子